

政策の柱	Ⅲ 市民の快適な暮らしを支えるために	政策名 (基本施策名)	4 快適な住環境を創出する	施策名	① 快適な住宅の供給と取得支援の充実
------	--------------------	----------------	---------------	-----	--------------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19	H20	H21	H22	H23	H24	
					基準年	実績	実績	実績	実績	見込み	
◆子育て世帯・高齢者世帯等を対象とした良質な賃貸住宅を供給するため、市が認定する事業者に対して建設費補助をしている。 ◆他の区域から中心市街地に転入・転居し民間賃貸住宅に入居する若年夫婦世帯に対して中心市街地活性化のため、家賃の補助をしている。 ◆市営住宅の居住水準の向上と住宅の長寿命化を図るため、老朽箇所の改修や階段手摺の取付など適正な整備をしている。	◆地域優良賃貸住宅供給については、22年度から新たな住宅25戸の管理を開始したことにより271戸の供給となった。 ⇒サービス付き高齢者向け住宅制度ができたことにより、地域優良賃貸住宅の対象が拡大したが、目標の達成は難しい。	78.3%	地域優良賃貸住宅の供給戸数			246	271	296	321	346	78.3%
					212	212	246	271	271	271	78.3%
課題 ◆地域優良賃貸住宅の供給戸数については、民間事業者が行うことから、計画的に供給するのが難しい。 ◆若年夫婦世帯家賃補助については、若年層の人口は増加に転じるなど、一定の効果をあげているが、地域コミュニティを回復し中心市街地の活性化を図るため、若年世帯の中心市街地への居住促進が必要である。 ◆少子高齢社会の進展など社会経済情勢の変化に対応するため、市営住宅の適正な提供や、既存の住宅ストックの有効活用に取り組む必要がある。			市民意識調査(重要度・満足度)			H20	H21	H22	H23		
					重要度	59.4	55.8	57.7	62.8		%
					満足度	21.7	21.5	22.6	28.5		%

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		
都心居住促進事業			中心市街地における地域優良賃貸住宅供給については、平成16年に2棟40戸の供給がされたが、その後は供給されていない。 若年夫婦世帯家賃補助については、毎年約50件の申請があり、平成23年度末現在、累計419件の申請を受けている。各年、新規申請が50件程度見込まれる。	都心居住促進事業は民間賃貸住宅居住者層のまちなか居住に一定の効果をあげているが、地域コミュニティを回復し、活性化を推進していくためには、居住から定住へと繋げる施策の展開が必要である。そのため、これまでの施策の効果等を踏まえ、新たな中心市街地居住促進策について、他の施策等との連携を図りながら検討していく。

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)					重点度 (A~C) ※施策目標に対する寄与度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20	H21	H22	H23	H24			
						実績	実績	実績	実績	実績			
1	地域優良賃貸住宅建設費補助	事業者	H8	住宅供給戸数	戸	246	271	296	321	346	A	継続	高齢者や子育て世代等における居住安定を図るため、事業者に対し制度の周知に努め、整備に要する費用の助成を行っていく。
						212	246	271	271				
2	地域優良賃貸住宅家賃補助	入居者	H8	家賃減額補助対象戸数	戸	246	271	296	321	346	A	継続	入居対象となる高齢者や子育て世帯等に対し居住環境が良好な賃貸住宅を供給するため、引き続き助成を行っていく。
						126	138	136	122				
3	若年夫婦世帯家賃補助	補助基準を満たす市民	H17	補助世帯数(累計)	世帯	260	350	405	460	515	A	見直し	新たな居住促進策を検討するなかで、本制度の今後の方向付けを行っていく。
						219	287	341	419				
4	市営住宅整備事業	入居者	築後15年頃から	整備戸数	戸	2,837	976	505	890	1,700	A	継続	老朽化により改善を要する箇所が増加する中、住宅ストックの機能向上と長寿命化が強く求められていることから、市営住宅の適正かつ計画的な整備を進めていく。
						3,111	1,465	644	2,568				
再掲	高齢者住宅改造補助	要支援以上の高齢者のいる世帯	H6	補助を受け住宅改修をしたことにより、在宅での生活	人	39	43	47	52	57	-	継続	高齢者が住み慣れた住居で自立した生活を送るためには必要な事業であり、継続していく。
						24	32	26	25				
再掲	重度身体障がい者住宅改造費補助	障がい者	S48	補助件数	件	6	6	5	5	5	-	継続	重度身体障がい者が住みなれた地域社会で自立した生活を送るためには、バリアフリーの住環境を整えることは不可欠であることから、事業を継続していく。
						5	4	6	4				